



子育て支援センター

☎ 985-4151

主に就園していない子どもとその親を対象に活動していますが、内容によって小学生、就園児、妊婦なども参加できます。

行事	親子ふれあいサークル		フレンドサークル		育児わくわくサークル	保育交流サークル
内容	親子あそびの体験(リズムあそび・製作あそび・お話など)		親子の友だちづくりや自主活動の場		育児講座	保育施設でのあそび体験
コース名	ほほえみクラブ	ひまわりクラブ	フレンドクラブ		ママでスクール	まさきっこクラブ
5 月 活 動 案 内	名 称 日・曜	東公民館	くま(2歳以上) 2日(金)	リフレッシュ体操 (親対象) 8日(木)	「菌の健康について」 日時:29日(木)10:00~ 場所:あそびステーション 講師:鎌倉 聡先生 ○要予約 26日(月)まで 準備物:コップ、菌ブラ シ、タオル、エ プロンなど ※ 親子での参加となり ます。 講話と実習の時間があり ます。	松前保育所 14日(水) 宗意原保育所 20日(火) 若葉保育所 28日(水)
		7日(水)	のびのび 9日(金)	ブックフレンドパーク (10:00~15:00~) 12日(月)		
		西公民館	スクールキッズ 10日(土)	パルーン(妊婦対象) 14日(水)		
		13日(火)	うさぎ(1歳) 16日(金)	フレンド2歳(年齢別) 15日(木)		
		北公民館	ひよこ(0歳) 23日(金)	ママパパキッズ編集会 (情報誌作成) 19日(月)		
21日(水)	ファミリーランド 24日(土)	なかよし誕生日会 22日(木)	あそび工房 (自然とふれあい) 27日(火)			
場所	各公民館	松前町総合福祉センター				各保育所・幼稚園
その他	<p>サークル活動に関すること</p> <ul style="list-style-type: none"> ○登録をしてから各コースに参加できます。(随時受付。予約が必要な場合以外は、当日参加登録も可能) ○時間の記入がない場合は、すべて10:00~11:30に実施します。 ○予約や年齢・対象が記入されていない場合は、予約なしでどなたでも参加できます。 ※ 詳しくは、子育て支援センター発行の毎月の活動チラシやHP、下記までお問い合わせください。 http://www.town.masaki.ehime.jp/koce/ <p>子育て相談</p> <ul style="list-style-type: none"> ○子育て相談「ちょっと聞いてコール」 毎週月~金曜日 9時~17時(予約相談の場合は、左記時間外も可能) ・電話、面談、家庭訪問など希望に応じて実施します。 ○ふらっと子育て応援隊 随時予約を受けて実施します。 ・サークルの運営や、親子遊びのアドバイスなど担当者が出かけていってお手伝いします。 <p>まさきファミリー・サポート・センター</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎育児の手助けを有料で行う会員登録制の組織です。 ○育児援助に関する相談及び登録説明を随時行っています。上記まで気軽にご連絡ください。 					

予約・問い合わせ ☎985-4151

子育て相談/まさきファミリー・サポート・センター共通 ☎960-3269

ふるさと歴史散歩③⑥

親水公園巡りⅡ(ひよこたん池・有明公園周辺)

(松前史談会レポート)

① 中川原の素鷲神社

昭和18、20年と2度続いて重信川の堤が切れ、大水害が発生した。境内にある水害復興記念碑の台座は、この時の水位を示しており、その凄まじさを後世の人に語り継ぎ、警告している。入口に耕地整理記念碑。「坂の上の雲」のモデルの一人・秋山好古大将の揮毫である。



▲中川原の素鷲神社にある災害復興記念碑

② ひよこたん池

素鷲神社の西。この泉は、形が似ているのでとは瓢箪池と呼んでいたのが、ひよこたん池になった。昔はテイレギが繁茂し、近隣の人たちが取りに来ていたそう。公園に沿って流れる小川は、道前道後からの農業用水。公園内には、中村草田男の句碑「田を植えるしずかな音に出でにけり」



▲ひよこたん池
自然が満喫できる、どじょうやふなもすんでいそう...

③ 教深寺

ご本尊の薬師如来に因んで、天井の格子は薬草の花で埋め尽くされている。ご住職の説明によると向きに工夫があり、面白い。文化年間(1804~1817)、自宅の家塾を開き松前地域の教育に尽くした先達として、現在も崇敬されている大政金右衛門の墓碑がある。3月のたまみね祭・8月の施餓鬼会など、古くからの地区の伝統行事も多い。

④ 有明公園

大間を二分して流れる川が隅田川である。里人は、大間川とも泉川とも呼びならわしてきた。その名の通り清水がこんこんと湧き出、水量も豊富でかれることがない。川岸には、家ごとが洗い場(クミジ)をつくり、野菜や鍋釜などまで洗っていた。現在は親水公園として整備され、松前城の礎石という石も多く活用されている。8月25日に行う教深寺の施餓鬼供養では、ここで燈籠流しをする。檀家あげての多数の燈籠が川面を埋め尽くし、ゆらゆらと流れる情景は幻想的で見ごたえがある。岡田八景「有明橋」の南詰めには、延命地藏が座す。ご詠歌は、「ありがたや いのればうくる ぐりやくの ちかいをたのみこそやすけれ」

次回、5月10日(土)は、西公民館8時30分集合。(自転車又は自家用車で移動)松山藩と大洲藩の藩境を巡る。
問い合わせ 松前史談会(鷺野)☎984-5439